

星槎大学紀要「共生科学研究」編集委員会

保屋野初子（委員長）／伊藤一美／中安恆太／大和洋子／仲 久徳／石垣知子

編集後記

気づいたら 160 頁の大冊子となり、6 人で編集をやり終えていました。充実感から、編集後記を書かせてもらおう、ということで初めての掲載です。（H.H.）

2020 年 4 月、本学教員は基本リモートワークへ。会話を交わす機会の少ない 1 年に、多くの先生方の寄稿をいち早く拝読できる編集に携わることができ、貴重な経験となりました。とはいえ大変な時期に膨大な量の作業に追われ、また一部の先生原稿が間に合わず残念でしたが、本当にありがとうございました。（K.I.）

変化が求められる時代だからこそ、その変化に対応するヒントを得る機会にもなりました。執筆関わった皆様、ありがとうございました。（K.N.）

「忙しい時に追い打ちをかけるように繁忙期を迎える委員会」を体験。しかし、印刷物になる前にいち早く内容を読める醍醐味には、はまりそうです。勉強させていただきました。（Y.Y.）

研究紀要が教職員の研究成果を掲載することだけでなく、その時に大学で何が起こり、どう取り組んだのかを記録することの重要性を改めて認識しました。本号も歴史の一史料として後世の役に立つことと思います。長期間にわたる編集作業、お疲れさまでした。（H.N.）

コロナ禍により「誰でも、いつでも、どこでも学べる大学」の可能性と課題について、これまでとは違った視点で考える機会を得た一年でありました。コロナ禍における現在進行形の取り組みや課題を記録するこの号にかかわることができたのは貴重な経験でした。（T.I.）

星槎大学紀要「共生科学研究」No.16

2021 年 3 月 25 日発行

編集者 星槎大学 学長 山脇 直司

発行所 星槎大学
〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817
星槎大学仙石原キャンパス
TEL. 0460-83-8202

印刷 株式会社共立
〒104-0033 東京都中央区新川 2 丁目 22 番 4 号
TEL. 03-3551-9891